

JAC AWARD 2019

ENTER



JAC AWARD

2019

DIRECTORS	DIVISION	THEME [BEGINNING]	4
PRODUCERS	DIVISION		6
PRODUCTION	MANAGERS	DIVISION	8
PRODUCTION	SUPPORT	DIVISION	10
SPONSOR	CORPORATION	AWARDS	12
A WORD FROM OUR CHIEF JUDGE			14

DIRECTOR GRANDPRIX

船岡 あずさ（ふなおか あずさ）・東北新社

受賞作品「内緒話」

受賞のコメント

作品をスマホで
見よう！



このたびは、大変素晴らしい賞を賜りありがとうございます。
本作では、せっかくコンペ作品として作るのだから、普段のCM制作では
できないような挑戦をしよう、というのがチームで掲げた裏テーマでした。
見る人をあっと言わせる展開、全カットを登場人物の視点で作るカメラアングル、
もう一度見たくなるようなスピード感と読後感…。
いろいろな楽しい仕掛けに挑戦することができました。
面白がってご覧いただけたら嬉しいです。



中島
審査委員長
の総評

若手審査員からの支持がとても厚く、感覚的なカッコよさがあった。映像のセンスも良いと思います。この作品はいろいろな事を想像させられました。

(さいとう こうたろう)

齊藤 公太郎

太陽企画

山本真也 賞「NEXT SELECT」

毎年必ずネタ被りが少し有ります。今回も「死/再生、葬儀」を扱ったものが3点有りました。齋藤君の作品は演出力、ストーリーテリングで今一歩でしたが、発想は三本のなかで新鮮を感じました。技術は実践、経験で上達する事が出来ますが、センスはそうはいきません。そういう点で楽しみにしてます。[山本真也]



(はば ゆきこ)

馬場 有妃子

電通クリエイティブX



黒田秀樹 賞「はじまりはじまり」

言葉の展開、構成、キャスティングなど、とてもよく練られている。子供たちの表情の変化を獲得するため、興味をそそる動画を観せるなどの演出的工夫が成功。繰り出されるコンプライアンスの波と、場の膠着を編集で上手くまとめあげた。ディレクターに必要なバランス良い「シニカル目線」を持つ人である。さらに飛躍した荒唐無稽な映像も観てみたい。[黒田秀樹]

(たなか ゆうすけ)

田中 佑典

ピラミッドフィルム

中島信也 賞「こい」

C M演出ちゅうのは人を喜ばせるのが仕事や。

僕らはある種サービス精神の塊みたいな生き物にならんとあかん。

今回の映像は人を喜ばせる、ちゅう気持ちに満ち溢れてる。佑典君は演出として大事な精神を持ち合わせてるやつや、と見た。今後の活躍に大期待や！[中島信也]



(まつおか よしか)

松岡 芳佳

博報堂プロダクツ



永井聰 賞「最期の言葉」

今年のエントリー作品を振り返ると、全体的にレベルが高かったように思います。フィルムクラフトという点においては若い世代の実力は凄まじい進化を遂げていると思います。松岡さんの作品も、とてもうまく物語を紡いで気持ちの良い読後感を与えてくれました。年配の演出家がやると微妙にダサくなるところを、若さで押し切り痛快なブラックジョークに仕立て上げました。彼女の他の作品も見たのですが、ものすごいポテンシャルを感じました。優秀な上司と優秀な代理店クリエイティブにさえ囲まれれば、一流ディレクターになると思います。[永井聰]

(なかの たくま)

中野 拓馬

東北新社

黒田明 賞「beginning」

天空の微妙な時間帯を狙って撮影されていて、映画のワンシーンのような素晴らしいトーンに仕上がっています。外国人を起用することで仕草の生々しさをやわらげる発想も見事です。大勢のモブシーンの演出も隅々まで行き届いていて感心いたしました。[黒田明]



(むろた しん)

室田 晋

AOI Pro.



早川和良 賞「Restart」

脚本家と演出が表裏一体となり、何度も見ても笑わせてくれた。ダメ男を演じる役者の演技と映像のトーンも良く、他作品と比べて大人らしさを感じました。[早川和良]



PRODUCER GRANDPRIX

潮田 龍一 (うしおだ りゅういち) - 太陽企画

受賞作品

- ・ロッテ クーリッシュ TVCM
- ・アカツキ 八月のシンデレラナイン 第0話～最終話 CM・WEB
- ・ユニクロ UT×ストリートファイター WEB

受賞のコメント

僕は、赤ん坊のようにチームを信頼しきる事でなんとか支えられているプロデューサーなので、この賞はチーム(#太陽クオリティー)でいただいた賞だと思っています。

#太陽クオリティーとは、

- ・炭水化物とか脂質とか気にせず食べたいものを食べる
- ・止むを得ず痩せたいときは百歩譲って焼肉か蕎麦を食べる
- ・おもしろい広告、映画、漫画、ゲーム、展示、ニュースがあったらみんなでシェアする
- ・カラオケは本気で歌う(裏声に逃げない)
- ・カラオケが苦手な人は、とにかく心を込めて人の歌を聴く
- ・そもそもまず人の話をよーーーく聞く
- ・自分の家族が見て感動するものなのか、地元の友達が見てエモいと思うものなのか、学生が見て楽しいと思うものなのか、老若男女が見ておもしろいと思うものなのか、を全員が考えて映像制作する

そんな「チーム」のスタイルが評価されて本当に嬉しいです。ありがとうございました!

宝田
審査委員
の総評

最終審査は接戦でしたが『本当のCMプロデューサーとは何か!』ということを深く考えて仕事をしていることがとても強く伝わってきました。

(なかむら けいご)

中村 圭吾

ティー・ワイ・オー

- ・ナイキジャパン 「JUST DO IT, うごきだす、それだけ」WEB
- ・エルメスジャポン エルメス / "体験型" 展覧会「彼女と。」
- ・ユニクロ The Art and Science of LifeWear Creating a New Standard in Knitwear



「どんな分野の仕事でもマルチプロデュースする」 CMやMusicVideoをはじめ、展示映像や体験のプロデュースとマルチな分野での仕事の経験をいかし、あらゆる分野のスタッフと連携しながら比較検討し、アウトプットに適した方法を見つけ出せるのが自分の強み。

(まつい おん)

松井 溫

東北新社

- ・タクティージェームス 連続10秒ドラマ 愛の停止線 WEB
- ・タクティージェームス I'm My Car ~もしもクルマと自分が入れ替わったら...?~ WEB
- ・サントリーホールディングス ジムビーム「Love Summer！」篇 CM



最終審査まで残ったことを嬉しくも思い、グランプリを取れなかったことを悔しくも思います。焦らず、腐らず、おごらず、自分の強みを活かして目の前の案件に真っすぐに向き合い精進していきます。

(よしだ けんと)

吉田 健人

ティー・ワイ・オー

- ・ソニー・ミュージックレーベルズ King Gnu 「Slumberland」PV
- ・ソニー・ミュージックレーベルズ King Gnu 「白日」PV
- ・ソニー・ミュージックレーベルズ King Gnu 「The hole」PV



プロデューサーとして一番大事にしていること。信条。

・・・全スタッフとのコミュニケーション。良い関係を築き、限られた予算での最大のパフォーマンス。作品は残っていきますので。

(わたなべ まゆみ)

渡辺 真由美

電通クリエイティブX

- ・サントリーホールディングス オールフリー「ノンアル維新！始まる」篇 CM
- ・三井不動産リアルティ 三井のリハウス「息子の独立」篇 CM
- ・メルカリ L I V E メルカリ「ファッショントート」篇 CM



「俯瞰で物事を見つめ、チームで戦う！」私は幸いにして、いい上司や後輩、スタッフに恵まれています。その「人との繋がり」も私の持つ強みと考え、これからもチームワークを大事に高い壁を乗り越えるプロデューサーになれるように邁進したいです。



PRODUCTION MANAGER GRANDPRIX

三木 章太郎 (みき しょうたろう)・東北新社

受賞作品・三井住友カード「Thinking Man」篇 シリーズ TVCM



岩井
理事長
の総評

審査会でも異色な自己PR動画が話題となっていました。
今までになかった新しいPMの姿、更には新しい広告の形になるかもしれません、
今後の活躍がとても楽しみです。

(うえだ えり)

上田 恵里

ティー・ワイ・オー

- ・サッポロビール YEBISU2019 エビス「ニッポンを映す金屏風」篇 CM
- ・サッポロビール YEBISU 2018 YEBISU Day シリーズ エビス「エビスター 秋の味覚」篇 CM・WEB
- ・明治安田生命保険 「みんなの健活体操 With Jリーグ 公開中」篇 CM・Web



スタッフと一緒に映像を作り上げる現場が大好き。

チーム全体が家族のように繋がる現場作りが得意な仕事です。これから入ってくる未来の

後輩のためにも、女性が自分らしく活躍できる未来のために業界の常識を変える取組を実践していきます。

(おおつか わたる)

大塚 渉

太陽企画

- ・花王 「アタックZERO 登場」篇CM
- ・花王 「アタックZERO ドラム式発売」篇CM
- ・花王「アタックZERO 洗浄力実験」CM



私のPMとしての強みは「センス」！

センスとは「理由をしっかり持った上でベストなものを選べる能力」だと思う。

私はこのPMという仕事を全てを楽しみ尽くそうと思っている。

(くわた やすゆき)

桑田 恭行

二番工房

- ・日本生命保険「見守るということ。」篇 CM
- ・三井不動産 Be The Change 「55 ハドソンヤード」篇 CM
- ・クラウドクレジット 「世界に貢献する投資」篇 CM・WEB



最大限の演出を引き出すためにやっていること。

1. 自主的にビデオコンテを作ること。

2. コンテを隅々まで掘り下げる。

3. 各部署のセミプロとして最善の効率を図ること。

(さいとう だいき)

齋藤 大樹

ティー・ワイ・オー

- ・ワーナーミュージックジャパン ザ・コインロッカーズ「最高な空が好きなんだ」 PV
- ・ナイキジャパン 「JUST DO IT, うござだす、それだけ」 WEB
- ・スパリゾートハワイアンズ 「レッツハワイアンズ・プール篇/ショーケース/ビッグアロハ」篇 CM



なんでもやります！全部やります！

常に笑顔で軽い身のこなしで、カメレオンのように新時代のマルチプレイヤーとして、予算を超えたクオリティの作品をどんどん生み出していきたい。

(しみず まさひろ)

清水 優大

ティー・ワイ・オー

- ・ヤフー株式会社 Yahoo!防災ダイバーシティ コンセプトムービーなど



企画から全力で取り込むことを大事にしています。

PMだからと遠慮せずにプランナーさん達と一緒に企画出しも行います。

映像制作だけでなく、イベント、web等、なんでも作れるPMを目指してます。



PRODUCTION SUPPORT GRAND PRIX



勝田 正仁 (かつたまさる)・太陽企画

施策名:TYPE

2015年7月、自社のプロダクションサポート施策の一環として、現場サポートに注力する社内ユニット「TYPE(タイプ)」を始動しました。現在、撮影備品/消耗品、車両、ケータリング、ロケハン・オーディション機材の4部門が稼働し、制作進行作業の省力化と効率化に大きく貢献しています。

受賞のコメント

この度は素晴らしい賞をいただき、ありがとうございました。百戦錬磨のプロデューサー経験者が軸となり、現場に必要なモノやアイデアも含めたトータルなプロダクションサポートを実施していくチームは、CM・映像制作業界ではまだ珍しい存在だと思います。今回の受賞は、TYPEというサポート施策が、業界ではちょっぴり気の利いた仕組みであることを認めていただけたということかな、と思います。またメンバーのほとんどがアラフィフアラカンであるこのチームが、業界でのセカンドキャリア活用のヒントのひとつとして評価いただけたことを大変うれしく思っています。今後も、先輩ぶらず、上司ぶらず、しかし単なる社内下請けではない、という絶妙な(?)バランス感覚で若い制作部のメンバーたちと付き合っていきたいです。

椎橋
審査委員
の総評

すばらしい総合力！こんなにフォローしてくれる組織があると現場はとても
ありがたいでしょう。ベテランと現場の共存している環境が素晴らしいです！



細谷 正太 (ほそや しょうた)・電通クリエイティブX

施策名:DCRX_情報部/CIA【Cross Intelligence Agent】

「プリプロダクション作業における制作部の労務負担軽減」を図るために2013年に発足。社の全制作部門と連携し、データ収集・資料検索を一手に引き受けている。制作現場を理解したスピード対応、情報の量と質の充実を目的に、企画理解度の高い社員5名による「情報チーム」が統率。大学生アルバイトを中心に「CIA」を構成。

受賞のコメント

「思いつきをどんどんカタチにしようぜ」と、新しいことにチャレンジしつづけてきた結果がこの度の受賞に結びついたことを嬉しく思います。当初、大学生アルバイト(通称CIA)を中心としたリサーチが成立するの？という心配がありました。が、社員チーフリサーチャーの成長があり、さらにデータベースの蓄積・活用と受注システムの整備によってカタチになりました。加えて、CIAからこれまで6名の社員採用も実現できました。いまではポータルサイト運営など社内サービスも手掛け、情報発信から制作部以外の依頼まで請け負うユニークな部署と言われるまでにプレゼンスが増してきました。今後、AIが台頭しても、「発想」が違うねと言われる情報部でありたいと思います。

椎橋
審査委員
の総評

自己の知見を活かして、制作部の資料探しを一手に引受けている『CIA』という組織を束ねています。PMやPはほとんど資料探しをしないでプレゼンに臨めるので労務軽減に大いに役立つことでしょう。

(いいじま あつし)

飯島 敦史

太陽企画

施策名 : Creative Tank 【クリエイティブタンク】



主な業務内容は、プレゼン時や演出方法を選考する際に必要となる「資料」と
「VTR コンテなどの映像素材」の検索です。「何が適切な資料か」を見極めて資料や
情報を収集しますが、私たちは“その先”の「その表現のクオリティをもっと上げることは
できないか?」をチーム一体となって考えます。

(おざわ たつお)

小沢 達生

太陽企画

施策名 : Production Support Center 【プロダクションサポートセンター(PSC)】



マック・オペレーション部隊を主軸に据えた『プレゼンサポート・チーム』と、
ベテラン・プロダクションマネージャーが要所で制作業務をフォローする
『プロダクションサポート・チーム』の二本柱で、現場の制作部が抱える業務負担と
外注の費用を減らし、作品の更なるクオリティアップをサポートするセクションです。

(てらしま かな)

寺嶋 加奈

AOI Pro.

施策名 : 新人教育用PMノート&成長シート



「作業の効率化の顕著な成果は1年生教育から」と位置付けて以下の施策を導入した。
PMノート・・・制作フローに基づきそれぞれの作業でやるべき事、気を付けなければ
いけない事を書き出しノートにまとめた。
成長シート・・・1年生が日々やるべきことをチェックシートで管理、3ヶ月に一度の面談で成長度合いを確認する。

(まつうら あんず)

松浦 杏

AOI Pro.

施策名 : 制作部の業務負担軽減のための精算代行



クラウド型新基幹システムを導入し、制作部に代わり領収書の整理やデータ入力を
代理で行う。カード会社からの利用実績をシステム連携する仕組みにし、キャッシュ
レス業務の推進・使用原価の把握を目的として、制作部全員にコーポレートカードの
貸与を実施した。クラウド型システムの為、出先でも申請や承認が可能であり、スピーディーなアクションが可能。



イメージスタジオ109賞

プロダクションサポート部門 AOI Pro. 松浦 杏

[選出の理由：イメージスタジオ109] いちばん大事だけれど、いつもいちばん後回しになってしまう、なぜか仕切り上手のPMほど溜めこんでしまう、「精算業務」に注目したことは、一見すっごい地味ながら現場はとても助かっているのでは、と考えました。

サントリー賞

プロダクションサポート部門 AOI Pro. 寺嶋 加奈

[選出の理由：サントリー] こういう機会を頂いたので、普段なかなか感謝を伝えきれないバックヤード部門の方へサントリー賞をあげたいと思いました。サントリー宣伝部も新人や新しく入ってきた部員に対しての教育に悩んでいること(OJTの限界)。成長シートもとても良く、まだ経験していない仕事を可視化して、まんべんなく制作フローを学ばせるところも良かったです。

ハウス食品グループ本社賞

プロダクションマネージャー部門 東北新社 三木 章太郎

[選出の理由：ハウス食品グループ本社] お金との関わり方が変わってきており、銀行というお金と切っても切れない顧客のCMで「そもそもお金って何だっけ？」と視聴者に考えさせるキッカケになった作品だと思いました。スゴイ。

NTTドコモ賞

プロダクションマネージャー部門 東北新社 三木 章太郎

[選出の理由：NTTドコモ] 作品・自己PR動画とともに、小難しい事実に対し、ファンタジー・フィクションの力をバランスよく折衷することで理解を得るアプローチが素敵です。無形サービス提供社の弊社にも非常に参考になるクリエイティブと感じました。

資生堂賞

プロダクションサポート部門 太陽企画 勝田 正仁

[選出の理由：資生堂] これからのクオリティの高いクリエイティブを作っていくためにはサポートのシステムが重要になってくる。そのなかでもベテランの知見を活かす、という発想を組織化したことは、日本の他のあらゆる業種にとってのケーススタディになるのではないか。

パナソニック賞

プロダクションマネージャー部門 ティー・ワイ・オー 上田 恵里

[選出の理由：パナソニック] 後輩のモチベーションアップなどの人材育成や働きやすい職場づくりの目標がとっても良いと思います。広告業界もSDGsです。持続可能な未来ある業界へこれからも引っ張っていって欲しいです。





中島信也 2020 所信表明演説

J A C アワード受賞のみなさん、この度は大変おめでとうございます。そして、応募して下さったみなさん、ありがとうございました！

総務大臣になったらまず民放改革を敢行せなあかん、とてます。民間放送というのはもともと「この国を豊かにしたい、国民を幸せにしたい」っちゅう高い志のもとで立ち上げられた国民にとっては大事な情報インフラやったんです。情報から娯楽に至るまで、N H K とはちやう「民間の視点」で良質で有益な番組を国民に提供しよう。それを、国づくりの主体となって「国を代表する民間企業」がスポンサーとして支えていく、ちゅうものでした。

そこに展開するCMは販売促進のためだけやなくて、企業が国民とつながっていく重要な情報媒体やっただけに、下手なもん流したら視聴者から軽蔑されるような世界でした。ここでたとえ商品を中心に置いたものであっても「みんなを幸せにする、番組に負けないくらいの映像を作るんや！」という思いで僕らの先輩たちは良質なCMを作るために情熱を燃やしていたんです。

ところがこのテレビというものが予想以上に人気となって、ほとんどの人が見るような国民的メディアとなったとき、これは「広告媒体」として売れるんぢゃうか、と思い始めて切り売りを始めました。そりや儲かる儲かる。でもこの時、将来テレビが「広告媒体」としての価値が薄れたらスポンサーさんは放送から離れていくんぢゃうか、と想像した人はおらんかったんぢゃうか、と思います。

今見てください。「みんなテレビ見てへんから撤退しますわ」「そんなこと言わんと、テレビはまだまだ強いでっせ！」「いや、高いし、ほなまた」という世界。「広告媒体として効く」ということが商売の前提になってしまてるから「効く広告」とか言うて「販売促進に寄与する」という事しか頭にないCMを作らざる、という状況に追い込まれてるんです。

ほんまはCMを見て喜んでもらって、楽しんでもらって、幸せになってもらった受け手の皆様が、送り手である企業を好きになってもらうことによってその結果、その企業のご最高員様になっていただき、最終的にはものを買っていただく、という大事なコミュニケーション作りを、ぱーんとすっとばしてしまっている。すべてはテレビが「広告媒体」に成り下がってる所から始まってるんです。民放改革、まずは民間放送の意義を再確認して、単に広告媒体ではない民間放送というインフラを再構築することから始めなあきません。

総理大臣になったら「働き方改革」の根本原因を取り除きます。それは「お客様は神様社会」からの脱却です。人気すし店で食べられるんやったら3年でも待つ、これは「作り手を尊敬している」からです。僕らJ A Cのメンバーは、安心してお任せいただけるプロデュース力と、事業としてちゃんと社員の幸せをサポートする体制、そして何よりも最高品質の映像を構築できるクリエイティブル力を提供することをめざして頑張っています。尊敬される作り手とならんがための努力です。でも「お客様は神様社会」のままでは、どんなに優れた作り手であっても尊敬されません。「作り手を尊敬する社会」これは僕ら映像制作の世界だけやなくて日本の産業すべてが今必要としている精神やと思います。「お客様は神様社会」から「作り手を尊敬する社会」への国民全員の意識の大きな転換、これを私のマニフェストとしたいと思います。

あほなこと言うてきました。ほな総務大臣になるんかい！総理大臣になるんかい！すんません、なりません。でも、僕たちの未来を考える時ここまで抜本的に考え方を変えていいこうやないか、っちゅう志が、現場で生きる僕たちの心にも芽生えていくことを祈念してお話し頂きました。現実社会を変えていくのは志です。われわれJ A Cが、国民の幸せを願う高い志をもった仲間の集まりになっていければ、と念じる次第です。

審査委員長 中島信也
東北新社



審査員（敬称略）

審査委員長：中島信也（東北新社）

スペシャル審査員

阿部薫（ソーダコミュニケーションズ）、岩井健二（太陽企画）、黒田明（ワンドラクティブ）、黒田秀樹
小佐野保（ギークピクチュアズ）、宝田晴夫（ティー・ワイ・オー）、多田真穂（電通クリエーティブX）
永井聰（AOI Pro.）、早川和良（ティー・ワイ・オー）、山本真也（太陽企画）

アワード委員

石川能（二番工房）、賀内健太郎（博報堂プロダクツ）、金谷橋忍（二番工房）、藏原康之（東北新社）、後藤晋一（アームズ）
斎藤正寿（ハット）、佐々木渉（ワサビ）、佐藤公之（ワンドラクティブ）、椎橋卓見（電通クリエーティブX）、菅原りつ子（ピクト）
田内健弥（TTR）、谷内恒太（AOI Pro.）、中村謙介（クレイ）、波尻尚樹（パラゴン）、東田眞生（シースリー・フィルム）
松本寛之（アンデス・フィルム）、安村明彦（東映シーエム）、鷲見曜一（ティー・ワイ・オー）

2018年 ディレクター部門受賞者

池田萌（太陽企画）、ジョン・ウンヒ（AOI Pro.）、西村征暁（太陽企画）、野田雄太（電通クリエーティブX）、村田まい（電通クリエーティブX）



主 催

一般社団法人 日本アド・コンテンツ制作協会

協 賛

株式会社イメージスタジオ・イチマルキュウ
株式会社NTTドコモ
サントリーコミュニケーションズ株式会社
株式会社資生堂
ハウス食品グループ本社株式会社
パナソニック株式会社

特 別 協 賛

公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団

発 行

[2020年7月]
JAC総務委員会